

事業番号	10 03 02	事業改善シート(28年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業 (森林づくり県民税活用事業)		担当課
総合5か年計画	プロジェクト		部局 林務部
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進	課・局・室 信州の木活用課県産材利用推進室
			E-mail mokuzai@pref.nagano.lg.jp
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針		実施期間 H14 ~
	施策展開		

1 事業の概要

目指す姿	木材の持つ炭素固定といった環境貢献効果を数値化、客観証明することで、建築物等への県産材利用を増進し、森林・林業・木材産業の振興を推進する。 全体目標:信州木材認証製品等出荷量 平成32年に50千m ³										
現状(予算編成時)	○COP18により、世界的にも木材の炭素固定効果が評価されることになった。 ○一方、住宅着工戸数が減少している影響もあり、製材品の出荷量は減少傾向にある。 ○森林が吸収した二酸化炭素を、木材を長期利用することで固定化できることから、地球温暖化防止としての面からも木材利用の拡大が求められている。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税条例 長野県森林づくり県民税活用事業									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)										
	○認証制度の普及を図るため、個人住宅、企業等の木質化で固定するCO2の量:1,200t-CO2を目指す。 (H25からの認証実績から、同程度のCO2固定量を想定して設定)										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H28事業実績								
			H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)						
審査委員会運営費	直接	・認証制度審査委員会の開催(年3回)	319	256	324						
販路拡大事務費	直接	・首都圏等への販路拡大業務旅費等	233	136	233						
		合計	552	392	557						
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29	
	当初予算	503	552	557				目標	成果	達成状況	目標
	補正予算				認証するCO2固定量	1,000t-CO2	1,000t-CO2	1,200t-CO2	560t-CO2	未達成	1,200t-CO2
	合計(A)	503	552	557							
	一般財源										
	県債										
	国庫支出金										
	その他	503	552	557							
	決算額(B)	437	392								
概算職員数(人)	0.30	0.3	0.30								
概算人件費	2,483	2,477	2,374								
概算事業費(B(A)+C)	2,986	3,029	2,931								

目標に対する成果の状況	公共事業の減少等により、目標を達成することが出来なかった。
-------------	-------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	地球温暖化防止のために、木造住宅に当制度を適用してもらえるように、引き続き制度の周知を図っていく。